

平成28年度 教育部主要事業

第10款 第1項 第2目 事務局費

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
通学路交通安全対策事業	<ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度に実施した、第2次通学路合同点検に基づき、対応が必要と判断した小学校の通学路49箇所について、安全対策を計画的に進める。 ・平成28年度は、市道11箇所及び前計画からの継続分1箇所を加えた、計12箇所の安全対策を実施する。 	※土木費にて計上 (11,000)
「子ども総合相談センター」事業	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関、幼保小中との連携を図りながら、長期欠席児童生徒の対策や就学支援など、子育て・子育てに関する総合的な相談支援をチームで行う。 ・正規職員2名、嘱託職員5名 ・スクールソーシャルワーカー 1名 ・心の教室相談員 4名 	16,428
特別支援教育推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の教育的資源を有効活用しながら、特別支援教育の充実を図り、児童生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育を推進する。 ・LD等通級指導教室に複数の職員を配置。クラスターを生かし、市内小中学校の通常の学級における指導支援について研究を行い、教職員の専門性向上を図る。 	5,034
〔新〕活力ある学校づくり推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・統合を契機に魅力と活力ある学校づくりを進めるため、統合校において、国のモデル事業によるものづくり教育等を推進するほか、市内小中学校の総合的な学習の時間を通じた特色ある取り組みに対して交付金を交付する。 ・国モデル事業(教材借上料他) 1,600千円 ・魅力ある学校づくり交付金 3,018千円 	4,618

第10款 第1項 第3目 教員住宅費

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
教員住宅整備費	・教員住宅（間下）購入費	40,563

第10款 第2項 第1目 学校管理費

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕学校統合支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ・統合に伴う環境の変化に対応するため、遠距離通学となる1、2年生を対象に通学バスを運行するほか、児童数が増加するクラスの状況に応じて、市独自に教員を加配する。 ・通学バス運行委託料 5,500千円 ・臨時教員賃金、共済 3,043千円 	8,543
〔新〕学校施設除却事業	<ul style="list-style-type: none"> ・閉校となる岡谷小学校周辺敷地の安全対策を講じるため、計画的に校舎等建物の解体を行なう。 ・校舎解体工事の着手まで、歪み計等による敷地の観測を継続する。 ・小学校校舎等解体工事 54,000千円 ・地質調査等業務委託料 2,600千円 	56,600

第10款 第2項 第2目 教育振興費

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
教育振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 ・特別支援教育就学奨励費 	23,392

第10款 第3項 第1目 学校管理費

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕 岡谷南部中学校 大規模改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・統合に伴う通学区域の見直しにより生徒数が増加する岡谷南部中学校の教室等の改修を行なう。 ・工事請負費 20,000 千円 ・設計委託料 1,588 千円 ・検査手数料 24 千円 	21,612
岡谷西部中学校 耐震改修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・安全、安心な教育環境を整備するため、岡谷西部中学校の管理教室棟、第2体育館、プールの改築工事、校庭等の整備工事を進める。 ・工事請負費 921,792 千円 ・監理委託料 17,980 千円 ・備品購入費 3,300 千円 ・検査手数料 260 千円 	943,332

第10款 第3項 第2目 教育振興費

【教育総務課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
教育振興事業	<ul style="list-style-type: none"> ・就学援助費 ・特別支援教育就学奨励費 	20,842

岡谷市育英基金

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
奨学金貸付金	<ul style="list-style-type: none"> ・大学進学者への入学準備金及び大学・短大・専修学校等進学者への奨学金貸付制度 ・卒後帰郷者に対する一部免除制度及び医師養成課程進学者に対する免除制度により、地域を担う人材確保につなげる。 	46,700

第10款 第4項 第1目 社会教育総務費

【生涯学習課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
人権教育推進事業	・従前の指導者向け講習を見直し、公民館講座等へ盛り込むことで、より多くの市民が人権について学べる機会を作る。	101

第10款 第4項 第2目 放課後子ども健全育成費

【生涯学習課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕 学童クラブ室活用モデル事業	・学童クラブ室の空き時間を活用し、放課後子どもの居場所づくり事業スタッフ会議など生涯学習活動の普及を行う。	マンパワー事業

第10款 第4項 第3目 公民館費

【生涯学習課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
公民館事業	・3公民館の適正な利用のため施設の管理及び維持を行うとともに、生涯学習を通じて知識を深めたいと考える市民に対して学習機会を提供し、生涯学習の充実と利用促進を図る。	37,706

第10款 第4項 第4目 美術考古館費

【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
特別企画展開催事業	<ul style="list-style-type: none"> ・来館者がより質の高い芸術・文化作品に触れることのできる様々なジャンルの特別企画展を開催する。 ・「根岸芳郎展(仮称)」 岡谷市が輩出した日本の現代美術において、高い評価を確立している根岸芳郎の画業の足跡を、市民や多くの来館者に紹介する展覧会と講演会を開催する。 ・「姉妹都市アーティスト展(仮称)」 岡谷市及び姉妹都市の岡山県玉野市と群馬県富岡市を拠点に、幅広い活躍をみせているアーティスト3人を招聘して展覧会を開催し、あわせて作家によるワークショップ等の関連イベントを行う。また東伊豆町とのつるし雛合同展を行う。 	1,353

第10款 第4項 第5目 生涯学習活動センター費

【生涯学習活動センター】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
生涯学習活動センター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通じて、豊かな心を育むため各種講座等を実施し、学習活動への参加促進と学習機会の充実を図る。また、誰もが集い学べる場として利用しやすい生涯学習館の管理、運営を行う。さらに、青少年健全育成のための各種事業を実施する。 	46,479

第10款 第4項 第6目 図書館費

【図書館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
読書活動推進事業	・図書館資料の充実に努めるとともに、読み聞かせなどの事業を展開し、読書活動の普及、推進を図る。	14,391

第10款 第4項 第7目 文化財保護費

【美術考古館】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
指定文化財管理事業	・国指定史跡梨久保遺跡や市指定史跡スクモ塚古墳等の管理を行い、市民の利用を図る。また、民間団体と協力し唐櫃石（カロウトイシ）古墳等の見学会を行う。	102
遺跡緊急発掘 広畑発掘探検隊事業	・広畑遺跡で小学生等を対象とした発掘調査の体験学習を行うとともに、つつじなどの植栽整備を行う。また、史跡の一部を桑畑とし、製糸業の歴史を再認識できるよう活用を図る。	93

第10款 第4項 第8目 塩嶺野外活動センター費

【生涯学習活動センター】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
塩嶺野外活動センター費	・塩嶺野外活動センター等の管理を行い、青少年の健全育成と市民の憩いの場としての活用を図る。	5,238

第10款 第5項 第2目 体育施設費

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
〔新〕市営陸上競技場公認更新事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年度の日本陸連による公認更新に向けた整備工事を踏まえ、事前調査を行う。 公認継続事前調査派遣手数料 25千円 	25

第10款 第5項 第3目 スポーツ振興費

【スポーツ振興課】

単位：千円

事業名	事業内容	予算額
かがやけおかやキッズ 体力アッププログラム事業	<ul style="list-style-type: none"> 小学校1、2年生の学校体育授業に専門指導員を派遣し、遊びを通じた運動基礎能力の向上を図るとともに、指導者講習会を開催する。 子どもの体力向上事業委託料 1,728千円 	1,728
おかやスケート振興事業	<ul style="list-style-type: none"> 各種スケート教室や氷上運動会などを開催し、岡谷のスケート文化に触れながらスケートのまちづくりを推進する。 需用費 166千円 スケート教室委託料 3,242千円 会場借上料 650千円 	4,058
〔新〕北信越国体バドミントン競技会開催事業	<ul style="list-style-type: none"> 競技会負担金 250千円 	250

【冬季国体推進室】

〔新〕国体冬季大会アイスホッケー競技会開催事業	<ul style="list-style-type: none"> 平成29年1月に冬季国体アイスホッケー競技会の一部をやまびこアイスアリーナで開催する。 アイスアリーナ改修工事 5,400千円 競技会負担金 10,000千円 	15,400
-------------------------	---	--------